

学校アンケートのまとめ

全校児童370名

2学期の終わりに、学習・生活について、全校児童が自己評価しました。また、保護者の皆様から本校の教育活動について、アンケートにお答えいただいたり、様々なご意見をいただいたりしました。今後は、良い点を子供たちの成長として皆様と共有するとともに、学校が改善していかなければならない点を明確にし、次年度の計画に生かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

〈児童による学習・生活の評価について〉

※太字は昨年度から改善が見られた項目です。

1 教育目標について 4・とてもそう思う 3・そう思う 2・あまりそう思わない 1・全くそう思わない

質問項目	◎良好（90%以上）	○概ね良好（80%以上）	●課題（80%未満）	4	3	2	1
○ めあてをもって学習ができる。（かしこく）				39%	48%	12%	1%
● 自分の意見や考えを、進んで発言することができる。（かしこく）				37%	35%	24%	4%
○ 調べたり考えたりすることを、自分で決めることができる。（かしこく）				59%	29%	10%	2%
○ 問題に対して、自分の考えをもつことができる。（かしこく）				58%	30%	9%	2%
◎ 友達と協力して活動することができる。（あたたかく）				69%	25%	4%	2%
◎ 最後まであきらめず努力することができる。（つよく）				58%	32%	9%	1%

◇「あたたかく」「つよく」については良好である。重点目標である「かしこく」については課題のある項目もあり、次年度も子供たちが自信をもって学習に取り組めるよう継続して、取り組んでいく。

2 学校生活について

質問項目	◎良好（90%以上）	○概ね良好（80%以上）	●課題（80%未満）	4	3	2	1
○ 学校は楽しい。				57%	28%	10%	6%
◎ 自分には、いいところや得意なことがある。				74%	16%	7%	2%

◇概ね良好な状況である。「自分にはいいところや得意なことがある。」の項目が大きく改善された。今後も、全ての子供にとって楽しい学校を目指すとともに、一人一人の自己肯定感を育てるために温かな雰囲気的大事にし、子供のよさを積極的に賞賛していく。

3 先生について

質問項目	◎良好（90%以上）	○概ね良好（80%以上）	●課題（80%未満）	4	3	2	1
◎ 先生方は、勉強を分かりやすく教えてくれる。				70%	24%	5%	1%
◎ 先生方は、勉強を楽しく教えてくれる。				65%	27%	6%	2%
◎ 先生方は、勉強で困っている時に助けてくれる。				67%	23%	8%	2%

◇先生に対する子供たちの評価は全て良好となった。今後も子供一人一人を理解し、寄り添う指導ができるよう、子供にかかわる時間確保のための校務改善や、楽しい授業、わかる授業づくりに努める。

4 生活について

質問項目	◎良好（90%以上）	○概ね良好（80%以上）	●課題（80%未満）	4	3	2	1
○ 進んであいさつをしている。				49%	35%	12%	3%
◎ 言葉づかいに気をつけて生活している。				38%	45%	14%	3%
◎ 決まりや約束を守って生活している。				53%	37%	8%	1%
○ 早寝・早起きをし、朝ごはんを食べて元気よく登校している。				56%	27%	13%	4%
◎ そうじをしっかりとっている。				72%	23%	4%	1%
● チャイムが鳴る前に席につき、勉強する準備をしている。				33%	44%	18%	5%
○ 筆記用具・教科書・ノート・下じきなどを前の日に用意している。				71%	17%	9%	3%
◎ 話す人の方を向いて静かに話を聞いている。				45%	46%	8%	1%
○ 教室を移動するときは、静かに歩いている。				51%	37%	10%	2%
◎ 友達の苦手なところや失敗を認めたり、許したりできている。				65%	26%	7%	2%
○ 自分の気持ちのコントロールができています。				55%	33%	9%	3%
○ ふわふわ言葉を使うように意識している。				53%	34%	10%	2%

◇概ね良好である。「国立二小のきまり」に基づき、みんなが気持ちよく過ごせるよう全学級で共通実践したことで、生活のきまりに関わる項目の肯定的な評価の割合が9割を超えるようになった。肯定的な評価の割合が低い項目については、目的を明確にしたり具体的な方法を示したりするなど、丁寧に分かりやすい指導を継続して行う。

○	パソコン、タブレット、スマートフォン、携帯ゲーム機などを使用し、インターネットやメール、SNSを利用することがある。	ルールあり	ルールなし	もっていない
		65%	14%	21%

◇概ね良好である。家庭でのルールを決めて使用している子供の割合が高くなってきている。今後も、家庭との連携を図りながら継続して指導する。

5 学習について

質問項目	◎良好（90%以上）	○概ね良好（80%以上）	●課題（80%未満）	4	3	2	1
○ 授業中、声の大きさを考えながら、ていねいな言葉で話している。				51%	37%	10%	2%
◎ 授業の中で自分なりの考えをもつことができる。				60%	30%	8%	2%
◎ 自分やクラスのために、自分の意見や考えを発表することは大切だと思う。				68%	26%	6%	0%
○ 自分の意見や考えに自信をもてると、もっとみんなの前で発表したいと思う。				56%	27%	13%	3%
● 授業の中で自分の意見や考えを発表することができる。				42%	35%	21%	2%
○ 少人数で話し合ってからの方が、自分の意見や考えに自信をもって発表できる。				60%	24%	13%	3%
● 文章を書くことは好きである。				42%	29%	19%	10%
○ 文章を書くことは、普段の生活の中で必要だと思う。				63%	24%	10%	3%
○ 体験したことや自分の考えを文章に書くことができる。				55%	31%	10%	4%

◇重点目標の「かしこく」に関わる「考える力」や「書く力」を育てるための取組を進めることで、全ての項目について肯定的な評価の割合が1~5ポイント増加している。考える力や書く力を育てる指導が考えを発表する力の育成につながっていることが分かる。しかし、依然として「発言すること」や「文章を書くこと」に苦手意識のある子供が多い。今後も授業改善に努め、教科指導の質を高めていく。

<保護者の皆様からいただいたアンケート結果について>

268 件提出

72%提出

1 教育目標について

質問項目	◎良好 (90%以上)	○概ね良好 (80%以上)	●課題 (80%未満)	4	3	2	1
◎ 子供は、目標をもち、進んで活動している。(かしこく)				38%	52%	9%	1%
◎ 子供は、友達と協力して活動している。(あたたかく)				46%	52%	2%	1%
◎ 子供は、最後まであきらめず努力している。(つよく)				41%	49%	9%	1%

◇教育目標については、全ての項目について良好である。特に今年度も「あたたかく」に関する項目への肯定的な評価の割合が高くなっており、子供たちの自己評価と共通している。重点目標とした「かしこく」に関する肯定的な評価の割合も高くなってきている。今後も教育目標の達成をめざした指導を継続する。

2 学習について

質問項目	◎良好 (90%以上)	○概ね良好 (80%以上)	●課題 (80%未満)	4	3	2	1
○ 子供は、自らがめあてをもち、学習の見通しをもって学習を進めている。				25%	55%	18%	1%
◎ 子供にとって「楽しい授業」「分かる授業」が展開されている。				37%	54%	8%	1%
○ 個に応じた指導が行われている。				23%	59%	16%	2%
◎ 学校は、規律ある学習習慣の確立、学習態度の育成に努めている。				35%	57%	8%	0%

◇授業の進め方や学習規律についての項目は概ね良好である。子供たちが目的をもって学習を進めたり、一人一人に寄り添った丁寧な指導を行ったりすることについては更に改善を図る必要がある。子供とかかわる時間を確保したり、校内研究を通して授業改善を図ったりすることで、個に応じた丁寧な指導を行っていく。

3 学校の取組について

質問項目	◎良好 (90%以上)	○概ね良好 (80%以上)	●課題 (80%未満)	4	3	2	1
◎ 学校は、全学級で守ること、取り組むことを明確にし、規律ある学習習慣の確立、学習態度の育成に努めている。				38%	55%	6%	1%
◎ 学校は、いじめや体罰のない学級、学校をつくり、子供全員が毎日楽しく安心して登校できるように努めている。				34%	59%	7%	0%
◎ 学校は、子供の心を傷つける言葉や体罰は暴力であることを認識し、その根絶に努めている。				35%	59%	6%	0%
◎ 学校は、あいさつ指導、廊下歩行、集団行動等を中心に規範意識を育てる指導を組織的、計画的に進めている。				40%	52%	6%	1%
◎ 学校は、体育や健康に関する指導の充実を図り、健康で活力ある生活を営むための取組を積極的にしている。				36%	57%	6%	0%
◎ 学校は、特別支援教育について分かりやすく説明したり、関係機関との協力・連携を強化し、児童支援・サポート体制を構築したりしている。				35%	58%	6%	0%
◎ 学校は、学校行事や保護者会、学校公開、定期的に発行する諸通信、ホームページ等、教育の成果を積極的に公開するなど教育活動に対する理解と協力を得る努力をしている。				50%	46%	4%	0%
◎ 学校は保護者や地域と連携し、子供たちの健全育成や校庭芝生等の施設管理や運営を行ったり、地域の行事やPTAの活動等に、主体的に参加したりしている。				48%	47%	5%	0%
◎ 学校は、集団登校、避難訓練、セーフティ教室、防災教室、交通安全教室等のもち方を工夫し、地域ぐるみで安全体制ができています。				48%	49%	3%	0%
◎ 学校は、学校や地域の環境を教育活動に積極的に取り入れ、主体的に学校や地域にかかわる学習を展開している。				40%	56%	3%	0%
○ 学校は一人一人の子供に対して「分かりやすい整った環境整備」や「自己肯定感を育てる指導」を行っている。				27%	58%	13%	1%
◎ 算数の習熟度別指導(コース別)では、児童の習熟度に応じた指導をしている。※3年生以上				37%	54%	7%	1%

◇全ての項目について良好である。特別支援教育やいじめ防止に向けての指導など一人一人の子供の心に寄り添った丁寧な指導についての項目で肯定的な評価が高くなってきている。今後も、学校の取組を保護者の皆様に分かりやすく説明をするとともに、指導や対応の更なる改善を図る

◎ パソコン、タブレット、スマートフォン、携帯ゲーム機などを使用しインターネットやメール、SNSを利用させることがある。	ルールあり	ルールなし	もっていない
	82%	3%	15%

◇セーフティ教室等の効果もあり、家庭でのルールづくりについては定着ししつつある。子供の評価結果とルールの認識に差があることを課題と捉え、今後もルールづくりの指導を家庭と協力、連携しながら進める。

4 自由記述で出された意見について

アンケートの回収率が7割を超え(昨年度は60%)、自由記述欄には心温かる励ましや肯定的なご意見が増えました。学校への関心の高まりや、保護者の皆様との一体感を感じています。皆様からいただいたご意見等及び学校としての考えを紹介いたします。ご協力ありがとうございました。

- ◎二小の落ち着いた雰囲気と、皆が同じ方向で進めていることで、毎日、楽しく学校に通えている。
- ◎放課後学習教室は、子供たちが「やらされている」様子はなく、根気よく取り組んでいる。
- ◎子供たちが一丸となって取り組む姿から、学校と子供たちとの良い関係が築かれていることを感じる。
- ◎学校でたくさんの経験をし、学び、多くの友達と過ごすことで、学校が掲げる教育目標「つよく かしこく あたたく」という人間になれそうだなと感じました。
- ◎二中では二小出身の生徒がリーダーとして学校を引っ張っていると聞いている。すごく誇らしいです。
- ◎保護者に対して、あいさつがしっかりできる子が増えています。
- ◎国語は書く力に力を入れていると感じます。今後とも引き続き、お願いします。

以下のことについて、今後検討し、次年度の計画に活かしていきます。

(1) 学習について

- 授業の進め方が速いと感じる。(我が子にとっては)
- 宿題の量がクラスによって違う。量を統一してほしい。
- 漢字や英語の検定を行うなど、できることも伸ばしてほしい。
- 「楽しい授業」と「分かる授業」について項目は別にしてほしい。

◇学習の進め方や家庭学習が、児童の発達段階に応じて進められるよう、生活指導と同様に「学習の進め方」についても教員間で共通理解を図っていきます。また、多様な個性を伸ばせるよう指導方法の改善を図るとともに、評価項目についても検討します。

(2) 生活指導について

- 子供とのかかわりについて
 - ・規律ある生活もよいが、子供らしさを大切にしたい指導も充実してほしい。
 - ・いじめや体罰について、アンケート調査の結果やその後の対応についての情報がほしい。
- プラタナスについて支援員の配置をして、きめの細かい指導をお願いしたい。
- 登校時の地域の方、保護者へのあいさつができていないと感じる。

◇いじめや体罰のアンケート結果については学校関係者評価委員会で報告をしています。その内容を学校だより等でも紹介するよう計画をしています。また、個に応じた指導やあいさつ指導についても充実を図ります。

(3) 開かれた学校づくり

- 教育目標など評価できない項目がある。学校公開を平日にするなどの内容等について工夫してもらいたい。
- 個人面談を希望すれば2回実施できるよう、回数や時期を検討してほしい。

◇学校公開の内容については、学校として保護者の皆様にお伝えしたいことや、保護者の皆様のニーズをもとに計画的に決めています。平日の公開や面談の回数については、保護者の皆様の負担等も考慮しながら検討します。

(4) その他

- 給食費・教材費の引き落とし口座が指定されていて困る。
- 学校アンケートの「特別支援教育」について同じ項目がある。
- 学芸会の衣装づくりについて、理解しづらいことがあった。
- 家庭科食材の買い方については、事前に知らせてほしい。
- 高学年の社会科学見学を実施してもらいたい。また、泊まる会の継続を検討してもらいたい。
- 同性や同名などの場合、子供が名前を間違えて傷つく場面があった。
- 働き方改革を進め、先生方に余裕を持たせ。保護者とのかかわりや、学校で行っていることの説明などの時間を充実させてほしい。
- メールの活用を検討してほしい。学校便りの配布などに活用できないか。

◇個々のご意見については、一つ一つ丁寧に対応させていただきます。また、様々な機会に保護者の方からいただいたご意見を関係機関に報告、発信させていただくとともに、教材費の扱いについては改善を図ります。